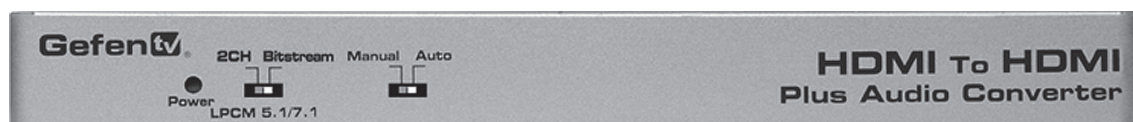




HDMI to HDMI Plus Audio Converter

HDMI オーディオコンバーター
型番 : GTV-HDMI-2-HDMI AUD
取扱説明書



■安全上の注意

この度は Gefen 製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



警告 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・必ず専用の電源コード、電源アダプター、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また他の製品に使用しないでください。
- ・AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- ・分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- ・煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



注意 この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ・ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- ・廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■目次

■安全上のご注意	2
■目次	
■はじめに	3
■主な特長	
■梱包内容の確認	
■機器の設置	
■接続例	
■対応オーディオフォーマット	4
●音声出力	
■音声モードの選択	
●AUTO MODE	
●MANUAL MODE	
■各部の名称と機能	5
●前面パネル	
●背面パネル	
■仕様	6

■はじめに

このたびは Gefen、GTV-HDMI-2-HDMI AUD をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みいただき、使用方法をご理解の上、正しくご使用ください。

■主な特長

GTV-HDMI-2-HDMI AUD は、HDMI を使用して高解像ソースを HDTV に出力しながら、最大 8ch の LPCM 音声出力を RCA 端子から出力可能なオーディオコンバーターです。ビットストリーム出力も TOSLINK コネクターから出力できます。

さらに音声の選択は「AUTO MODE」または「MANUAL MODE」で切り替えられ、2ch オーディオ、マルチチャンネル・ビットストリーム、LPCM7.1ch オーディオから選択可能です。

- ・最大 1080p フル HD の解像度まで対応。
- ・AUTO MODE と MANUAL MODE の切り替え
- ・HDMI 1.3 サポート形式：Deep Color、Dolby True HD、DTS-HD マスターオーディオ、Lip Sync(HDMI コネクターのみ)
- ・オプティカル TOSLINK 経由のビットストリーム・オーディオ、8 つの RCA 端子経由の LPCM7.1
- ・ロック機構付の電源アダプター
- ・CEC パススルー

■梱包内容の確認

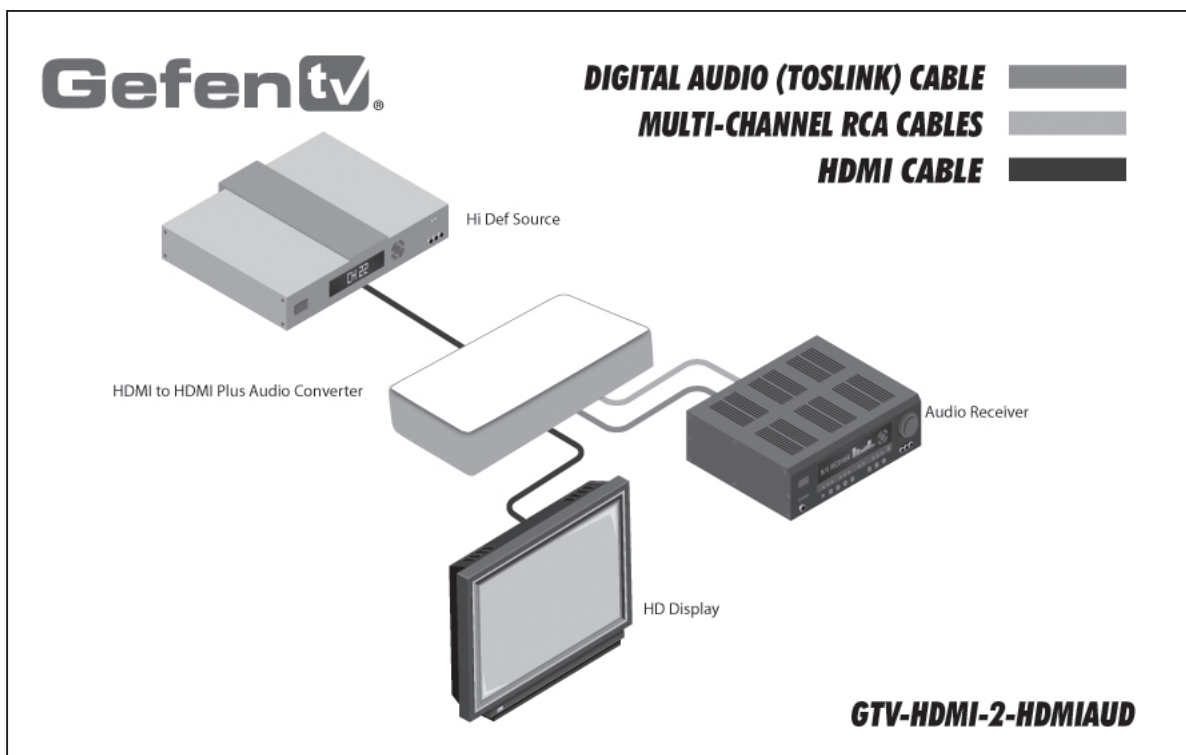
- ・本体
- ・HDMI ケーブル (1.8m、オス - オス)
- ・DC 5V 電源アダプター × 1

足りないものがありましたら、購入された販売店までご連絡ください。

■機器の設置

- ① HDMI ケーブルを使用して HD ソース機器の出力を本機の入力端子に接続します。
- ② HDMI ケーブルを使用して本機の出力を表示機器に接続します。
- ③ オプティカルケーブルを使用して本機の TOSLINK 出力を外部アンプに接続、または 8ch の RCA 端子からの出力をアンプに接続します。
- ④ 付属の電源アダプターを受信機に接続します。

■接続例



■対応オーディオフォーマット

●音声出力

下記の音声形式に対応しています。音声形式により出力できる信号形式が異なります。

オーディオフォーマット	HDMI 出力	TOSLINK 出力	8chRCA
2ch LPCM	○	○	○ (FR、FLのみ)
5.1ch LPCM	○		○
7.1ch LPCM	○		○
Dolby Digital	○	○	
DTS	○	○	
Dolby True HD	○		
DTS-HD-Master Audio	○		

■音声モードの選択

※音声モードを切り替えた際は、必ず本体の電源を入/切してください。

● AUTO MODE

前面パネルのスイッチを AUTO の位置に設定します。AUTO MODE にすると本機は、接続した表示機器から認識できる EDID データで最も共通したビデオ解像度とオーディオ形式をソース機器に送ります。

● MANUAL MODE

前面パネルのスイッチを MANUAL の位置に設定します。MANUAL MODE にすると本機は、内蔵している EDID データを使用します。本機は一般的な AV 表示機器と互換性を持った EDID データを内蔵しています。

・音声フォーマットのスイッチ設定

このスイッチは、「Manual Mode」に設定した場合に有効となります。

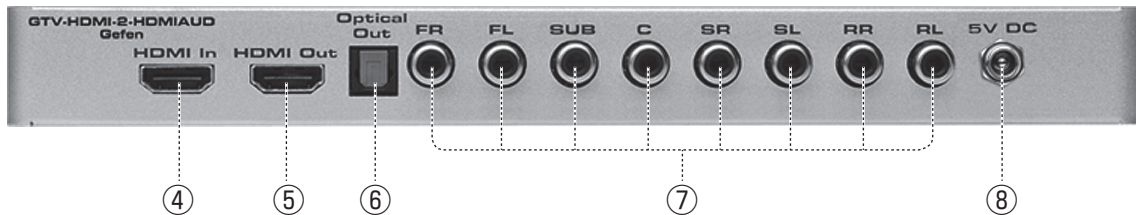
スイッチ	音声フォーマット	音声出力
2ch	LPCM2ch	FR、FL アナログ HDMI
LPCM 5.1/7.1	LPCM5.1 LPCM7.1	マルチチャンネルアナログ HDMI
ビットストリーム	LPCM2ch Dolby Digital DTS Digital Surround	オプティカル HDMI

■各部の名称と機能

●前面パネル



●背面パネル



① Power インジケータ

電源が供給されている場合に点灯します。

②フォーマット選択スイッチ (MANUAL MODE 時のみ動作)

3通りの選択が可能です。使用状況に応じて設定を行ってください。

③ MODE スイッチ

音声モードを AUTO または MANUAL で設定します。

④ HDMI 入力端子

ソース機器の出力を接続します。

⑤ HDMI 出力端子

表示機器の入力に接続します。

⑥ TOSLINK 出力端子

TOSLINK 対応機器の入力に接続します。

⑦ 7.1 サラウンド RCA 出力端子

運用するシステムに合わせて適切に接続してください。

FR.....フロントライトチャンネル

FL.....フロントレフトチャンネル

SUB.....サブウファーチャンネル

C.....センターチャンネル

SR.....サイドライトチャンネル

SL.....サイドレフトチャンネル

RR.....リアライトチャンネル

RL.....リアレフトチャンネル

⑧電源端子

付属の電源アダプターを接続します。

キズ保護の為、製品の天板にはフィルムが貼られています。

フィルムを剥がす場合には、テープ等を使用し、端からゆっくり剥がしてください。

■仕様

最大ピクセルクロック225 MHz

入力端子.....HDMI Type-A(19ピン、オス) × 1

出力端子.....HDMI Type-A(19ピン、オス) × 1

デジタルオーディオ出力...TOSLINK × 1

アナログオーディオ出力...RCA × 8

電源DC5V、最大 13W

寸法・質量.....W241 × H25 × D103mm、800g

G GEFEN

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は、各社の登録商標または商標です。

HIBINO

<https://www.hibino-intersound.co.jp/>

ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70

TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp